



学校だより

学校教育目標

7月号(第535号)
令和2年6月30日
横浜市立すみれが丘小学校

〈すすんで みんなで れいをつくして がんばりつづけて おもいあって かがやきつづける すみれっ子〉
～豊かな人間関係の中で、一人ひとりが自分のよさを十分に発揮し、互いに高め合う子を育てます～

新しい学校生活様式の中、子どもたちは元気に過ごしています

校長 吉田 茂樹



6月15日から始まった地区班別時差登下校による一斉授業（午前授業）も順調に進み、いよいよ7月1日からは、給食が始まり、午後授業も行われます。ここまで、学校再開から登下校の安全の見守りなど校外委員・保護者・地域・都筑警察署の皆様のご支援をいただきました。（毎日朝、横断歩道で見守りをしてくださっている保護者の方もいます。）お陰様で子どもたちは、無事に登下校することができています。心よりお礼申し上げます。今後もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、子どもたちは、新たな学校生活の様式にもだんだん慣れてきたようです。朝の検温、地区班別時差登下校、健康観察票の提示、校舎内などマスク着用の習慣、友達との密集・密接の回避、石鹸での手洗いの励行など今後もしばらく続いていきます。ご家庭での朝の検温や健康状態のチェックは、児童本人の健康だけではなく、周りの人への感染予防対策として、とても重要なことです。担任が、教室に入る前に健康観察票を確認しますので、引き続き、ご協力をお願いします。

ほかに学校の取組では、学校再開直後に、担任が児童と面談したり、アンケート調査をしたり、再開スタートプログラムを実施したりして心のケアや仲間づくりに努めてきました。また、授業では、第二期より5月の学習内容に進んでいます。至近距離での対面での話し合い活動などは避けながらも自分の考えを皆に発表したり、友達の考えを聞いて理解を深めたりする授業が増えてきて、集団で学習するよさも多くみられてきました。1年生は、小学校生活に慣れ、とても活発にいろいろなことに興味・関心をもって取り組んでいます。（先日も、校長室探検にやって来て、目を輝かせながら見学していたのが印象的でした。）

7月1日からは、給食ありの午後授業が始まりますが、本校では、児童の健康面や登下校の安全などを配慮し、8月28日（金）までを朝は、今まで通りの地区班別の時差登校、帰りは、14:15～全学年地区班別の時差下校とします。また、いろいろな教科・領域の授業を多くできるようにしたり、内容によって時間をまとめてとったり、柔軟に対応できるように時間割を工夫しています。（裏面をご参照ください。）8月31日以降につきましては、今後の状況を踏まえた上で別途お知らせします。

7月には、個人面談を予定しています。どうぞよろしくお願ひします。